

# 第8回

# せんだい短編戯曲賞

# 授賞式 & リーディング公演

「第8回せんだい短編戯曲賞」授賞式&リーディング公演を開催します。大賞を受賞した河合穂高さんをお招きしての授賞式（1日のみ）に合わせ、リーディング（朗読形式）公演を行います。

2023年 7月 1日(土) - 2日(日) 各日 14:00 開演

(開場 13:45 / 授賞式は1日終演後開催)

会場 せんだい演劇工房10-BOX box-1 (仙台市若林区卸町 2-12-13)

作品 第8回せんだい短編戯曲賞 大賞作品

## 『黄色の森』 作：河合 穂高[兵庫県]

▶ 演出：くまがいみさき (三桜OG劇団ブルーマー)

▶ 出演：伊瀬中レモン、いまだてんかす、千石すみれ (以上、三桜OG劇団ブルーマー)

入場無料・要申込  
(先着・定員各日60名)

6月6日(火)10:00より  
電話/申込フォームにて受付開始

▶  
申込  
フォー  
ム



### ◎せんだい短編戯曲賞とは・・・

「劇都仙台」事業の一環として、次世代の演劇を担う人材の育成や本市の文化芸術の拠点性の発信を目的に、平成24年度に仙台市が新たに創設し、令和4年で8回目を迎えました。「短編であること」「日本各地の制作者/プロデューサーが選考すること」「最終候補作品が冊子としてまとめられること」の3つを大きな特徴とした仙台スタイルの戯曲賞です。

### ◎「せんだい短編戯曲賞2022」発売中! (定価2,000円+税)

応募総数286作品(35都道府県、海外1件)のうち、最終選考に選ばれた10作品を収録しています。

～収録作品一覧～

『揺れて、ゆれて』荒井 正樹 / 『なんもないなんてないのかな』ウラノ タツヤ / 『浮雲兄弟』大西 弘記 / 『そこを、もっと、深く掘れ』小粥 幸弘 / 『黄色の森』河合 穂高 / 『タンDEM・ボーダー・バード』金 哲義 / 『脱げない』私道 かび / 『説明する女』藤原 達郎 / 『花の咲かない原因と対策』三橋 亮太 / 『満ち足りた生活』山村 菜月

\*購入方法等、詳しくは下記より10-BOX HPをご覧ください。

主催：公益財団法人仙台市市民文化事業団、仙台市

お申込み・お問合わせ

せんだい演劇工房10-BOX

電話：022-782-7510 (9:00 - 21:00)

WEB：https://www.gekito.jp

最新情報は  
10-BOX HPへ



\*発熱や体調不良時にはご来場をお控えください。\*施設内での咳エチケットや手洗いの励行をお願いします。  
\*駐車場は台数に限りがございますので、公共交通機関でのご来場にご協力ください。